

南富良野短歌会

黒揚羽はベチニアの花に誘はれて羽をふるはせ蜜求めくる

鈴木 文代

短歌一首まとめむとして呼び戻す昨日の道の花の記憶も

橋見 さえ子

コスモスと風は道連れ富良野路は北へ北へと美瑛の丘つづく

後藤 敏江

音遠き湖水祭の宵花火終る時刻か車音増しくる

三宅 スエ

吾亦紅・秋明菊と桔梗など狭庭ながらも秋の色あふる

山内 千代

夫の喪も過ぎて静かに見る遺影良きも悪しきも思ひ出の中

鍛冶場 渉子

菊の花は赤むらさき風に揺れ香りをのせてしばし匂へり

山田 千代

十指みな無駄なく動く今日の日に感謝をしつつ明日に夢積む

津田 みね

親は仕事孫はラップでおにぎりを好みの味で学校へ急ぐ

柴田 キク

分身のような気がして底減りし靴を仕舞いて来る春を待つ

鈴木 セツ子

選手リレーぬきつぬかれつアンカーに観客席は応援のうず

小林 吉枝

降りつづく雨に鬱々^{うつうつ}独り居の小さき空間にモーツアルト聴く

阿部 巖

七十の年に達してこれからの生きゆく日々を漠と想えり

相川 敏治

遠くみる湖岸の森の濃く淡く緑と黒のまだらとなりて

佐藤 すみゑ

水底に座れる心地図書館は煩瑣^{はんさ}な日常逃れる器

菊池 仁子

年に一度置葉屋がやって来るユーモアまじえ話しはつきぬ

大野 孝子

雨上がり雲の切れ間に太陽が咲く草花に蝶が舞いおり

大居 貞子

読み聞かせの会

金山小学校では、今年から

絵本などの読み聞かせを行う

ことで子ども達の読書意欲を

高め、豊かな心の育成に努め

る取組を行っています。その

1つが金小タイムを利用した

「読み聞かせの会」です。

毎月1回、教職員や高学年

児童が交代でみんなが興味を

もったり、思わず手にしたく

なるような絵本を準備して読

み聞かせをします。特に1・

2年生の子ども達は毎回この

日を楽しみにしています。

また、読み聞かせの後は、

子ども達が自分の推薦図書を

紹介する場面もあります。

今年も図書室には新刊図書

が40冊ほど入りました。早速

思い思いの本を読み始めてい

ます。



△読み聞かせに聞き入る子ども達

▶▶金山小学校▶▶▶

シリーズ 学校だより ⑤8

各学校の取り組みを紹介します。

金山小学校学芸会



△全校劇「猿地蔵」

9月27日(土)、金小っ子12名は、学芸会テーマ「元気で

いこう金小っ子」かがやく舞

台・完全燃焼」を合い言葉

に、連日練習に励んできた成

果をそれぞれが個性豊かに表

現することができました。

当日は、来賓や地域の皆さん

にも多数お越しいただき、

会場は満員となりました。子

ども達は全員が全校劇、全校

音楽(合唱・合奏)、生活科や

総合で学習した内容、金小タ

イムで取り組んでいる一輪車

や竹馬などの得意技の発表に

休む間もなく出演でした。ま

た、PTAによる合唱や金山

保育所園児の皆さんによる可

愛い遊戯など、楽しい一時を

過ごすことができました。